題字:野村百合子(山形北RC)



ガバナー目信



Rotary International District 2800 2023-2024

国際ロータリー第 2800 地区 2023-2024 年度 | ガバナー 伊藤三之 | RI 会長 ゴードン R・マッキナリー



Rotary
District 2800

(山形県村山市)

写真提供:美しい山形・最上川フォーラム 山形の宝 最上川の文化的資産50選写真コンテスト佳作 タイトル:暮色 撮影者:川越久氏(山形市)

撮影場所:大淀の眺め



1 地区大会にご参加いただきありがとうございました!

地区大会にご参加の皆さま、本当にありがとうご ざいました。皆さまのおかげで、地区大会の全てのプ ログラムを滞りなく終了することができました。改 めて感謝申し上げます。

会場であるやまぎん県民ホールに約900名の方にお集まりいただき、盛大に開催することができました。RI会長代理は帯広北RCの細川吉博PGでした。見かけによらず(失礼!)、本当に温厚で誠実な方でした。最初から最後まで笑顔を絶やさずご指導いただきました。超多忙なスケジュールの中、吉村山形県知事、佐藤山形市長にもおいでいただきご挨拶をいただきました。山形北RCと友好・姉妹関係にあるモンゴルフレーRC、大分県日田中央RC、台湾台北市西南区RCの方々も大勢駆けつけていただきました。帯広北RC、釧路北RC、宮崎アカデミーRCからもご参加いただきました。「ロータリーの友」の野崎恭子編集長においでいただいたのもちょっとびっくりしました。

そして、同期ガバナーの北海道紋別港RCの鶴見誠一郎ガバナーにもおいでいただきました。実は、同じ日程で地区大会を実施しているのが、34地区中、実に10地区ありまして、私としては、同期ガバナーには、来年3月のローターアクト全国研修会か来年5月の青少年交換全国研修会のときに山形に来てくださいとお願いしていたのですが、鶴見ガバナーはRI会長代理の細川PGの地区の現役ガバナーなので、来ないわけにはいかなかったのでしょう。地区内行事より優先して山形においでいただいたようで、本当に感謝しております。12日の夜には、打ち上げも兼ねて、深夜までロータリーを語り合いました。

2 幕開けはインターアクトの歌にしました!

大会2日目、11月12日午前中の第3回本会議、つまり式典の部ですが、幕開けはインターアクトの皆さんによる「インターアクトの歌」の合唱で始まりました(不肖、私が指揮棒を振らせていただきましたが、その真意は、インターアクターの緊張を解いて和ませるだけのことです)。

私自身も、これまで「インターアクトの歌」は何度か聞いたことがあるだけで、あまり注目したことがなかったのですが、あるとき、この曲の作詞作曲をしたのがあの藤山一郎さん(青い山脈、東京ラプソディー、長崎の鐘などのヒット曲を次々と生み出した国民的歌手で国民栄誉賞受賞者)だと知って、そして、藤山一郎さんは東京西RCの熱心なロータリアンで同クラブの会長もされたと知って、とても興味を持ったのです。何と言っても、東京西RCは、あのシカゴRCと友好関係を持つ国内唯一のRCですから。例会場はホテルオークラです。

その藤山一郎さんが1965年に作詞作曲された「インターアクトの歌」の歌詞は次のとおりです。

ここに集いしわれらは 誇りも高しインターアクト 地域社会に奉仕の理想 示せ今こそ そのまこと ほほえみをもて さしのべよ手を 世界を結ぼう インターアクトわれら

私は、この歌詞にしびれました。ロータリアンとして、これ以上の望みはあるのでしょうか。私が式典の幕開けをこの歌の合唱で始めようと決意した理由です。

3 朝倉さやさんの歌は皆さまの心に響いたでしょうか? プログラムには、10時30分くらいから11時 10分まで、私の挨拶と記念事業である「それぞれの



最上川物語」の発表時間と記載されていました。多くの方は、私が40分間しゃべりまくるのではないかと予想しておられたようです。

実際には、私の挨拶と記念事業説明は4分間で終わりました。そして、突然の朝倉さやさん(民謡の日本チャンピオン)の「最上川舟唄」アカペラ独唱。引き続き、「それぞれの最上川物語」編集映像が7分、その後は朝倉さやさんの4曲25分でした。朝倉さやさんには、「ヤナト田植歌ーかみなぎー」、「生きる」、「東京」、「童神ーヤマトグチー」の4曲をご披露いただきました。

いずれの曲も、希望を失わないことの大切さ、前を 向いて生きることの尊さ、そして何よりも、他人を思 いやること、手を差しのべることでこそ自分が生き ている意味があるということを、切々と歌い上げて いるのです。

それは、ロータリー哲学の核心そのものであると 私は思うところがあり、1年以上前から、朝倉さやさ んにこの4曲をメッセージコンサートとして歌って 欲しいとお願いしてきたのです。

記念事業である「それぞれの最上川物語」の本当のねらいも、「街中や河川敷、海岸でゴミを拾ってきれいになるのは、街や川や海ばかりではない。一番きれいになるのは自分の心である」、つまり、利他の心にもとづく行動こそが自分の幸せにつながる、自分の人生を豊かにする道である、この事業を通じてそのことを実感して欲しかったのです。

私は、「それぞれの最上川物語」事業を通じて、そして、朝倉さやさんの歌を通じて、ロータリー哲学の核心とは何かを伝えたかったのです。

朝倉さやさんの歌は皆さまの心に響いたでしょ

うか?

そして、私の想いは皆さまの心に届いたでしょうか?

4 いくつかの約束を果たせました!

公式訪問や月信で皆さまに約束していたいくつか のことを地区大会で果たすことができました。

まず、ご紹介方法に映像を多用して、分かりやすく、 飽きさせない工夫をするということです。パストガ バナーのご紹介には、顔写真や所属クラブだけでな く、その年度スローガンもご紹介させていただきま した。インターアクトクラブの活動紹介も、各クラブ 1分間PRビデオをご覧いただきました。ローター アクトクラブや青少年交換学生、米山奨学生につい ても映像でご紹介させていただきました。ガバナー 補佐とクラブ会長のご紹介もグループ毎に映像付き で行わせていただきました。

新会員も会長とともにご登壇いただき、写真映像 付きでご紹介することができました。特製バッジも ガバナー補佐から贈呈していただきました。

そして、会員懇親の夕べでは、開会から3分以内で の乾杯、地区内ロータリアンの14の酒蔵の日本酒 のご提供もできました。

会場では、モンテディオ山形のビールガール、ハイボールガール15名(上の写真)がビールとハイボールをサーブしながら盛り上げてくれました。

1時間で満足できる酒や料理のご提供、アトラクションの企画も予定通りでしたが、1時間半後に閉会する際には、予想を大きく上回る方々にお残りいただき、大きな輪を描き「手に手つないで」を大合唱できたことは嬉しい誤算でした。

皆さま、本当にありがとうございました!



ガバナーは語る

地区大会速報

11月11日(土)と12日(日)の地区大会の様子について、プログラムの順番にしたがって、 速報として、写真で振り返ってみます。

11月11日(土) 第1日目

《第1回本会議》

·細川吉博R I 会長代理挨拶



RI会長代理は、帯広北RCの細川吉博PGです。 エイドは、当地区上林直樹同期PGです。

《地区指導者育成セミナー》

・細川吉博R I 会長代理ご講話



RI会長メッセージとRI現状報告について、大変有意義なご講話をいただきました。穏やかで思いやりのある方であることがひしひしと伝わりました。

・講演 I



宇都宮北R C鈴木宏P Gに「ロータリーを語ろうそして ロータリーを楽しもう -You are R otary -」の演題にてご講演いただきました。「例会は銭湯のごとし」、フーテンの寅さんのエピソードなど、楽しく、とてもためになるご講演でした。パワポのレベルもすごい!

・講演Ⅱ



当地区長谷川憲治PGに、社団法人山形いのちの電話理事長の立場で、「山形いのちの電話とメンタルヘルス」という演題にてご講演いただきました。銀行マンとして、ロータリアンとして、その経験を活かした実践的なメンタルヘルス推進論でした。メンタルヘルスの推進を奨励するマッキナリー会長の想いを受けて、記念事業として寄付金を贈呈させていただきました。

《RI会長代理ご夫妻歓迎晩餐会》











華やかな晩餐会でした!山形芸妓菊弥ちゃんの祝いの舞いに始まり、山形交響楽団の室内弦楽四重奏、そして乾杯と同時に、山形北RCの「東日本大震災支援チャリティー 希望の風コンサート」でも歌っていただいた山形在住のオペラ歌手鈴木集(つどい)さんに、オペラ椿姫から「乾杯の歌」、そしてオペラカルメンから「闘牛士」を歌っていただきました。宴会の途中では、山形舞子の舞い、ジャンチブさんの新モンゴル学園の教え子で現在東京大学大学院在学中の女子大生アリウンさんの馬頭琴演奏をお楽しみいただきました。











晩餐会と言えば、親睦です!多くの方々が、挨拶、 乾杯、握手、記念撮影を繰り返して、大いに盛り上が りました。そして、締めにはお決まりの「手に手つな いで」の大合唱。コロナ禍よさらば、といきたいとこ ろです。最後の写真で笑顔で「手に手つないで」を指 揮しているのは、山形北RCの山科専一くん。「ゴルフ 侍」というTV番組でプロを破り、現在蔵王カントリー クラブチャンピオン5連勝中です。

11月12日(日) 第2日目

《第2回本会議》

インターアクトの歌



第2日目は、インターアクトの歌で幕開け。作詞作曲した藤山一郎さんに敬意を表して。大声で歌っていただいたインターアクトの皆さん、顧問の先生方、そして地区インターアクト委員会の委員の皆さま、ご苦労様でした!

・ロータリーソング



ロータリーソングは「奉仕の理想」。ソングリーダーは山形北RCパスト会長の菱沼充好さん。

・小関眞一ホストクラブ山形北RC会長挨拶



どうもっす。2023、ニッサン年度会長。

· 水上進大会実行委員長挨拶



私の業界の大先輩であり、夜の世界の兄貴分。私からの数々のわがままを受け入れていただきました。

・姉妹クラブ・友好クラブ紹介



モンゴルフレーRC、日田中央RC、台北市西南区RCの皆さま、ご参加ありがとうございました。

パストガバナー紹介



パストガバナー紹介も映像を駆使。きちんと、ガバナー年度のスローガンをフォローしたのがウリです。

・ガバナー挨拶及び記念事業発表









私が40分間話しまくるのではないかとの予想を裏 切り、私の話は4分、その後、朝倉さやさんの「最上 川舟唄」4分→「それぞれの最上川物語 編集映像」 7分(地区公式LINEで配信中)→朝倉さやさんのメッ セージコンサート25分で40分の枠を使いました。

・朝倉さやさんメッセージコンサート





今回、「感動した!」、「号泣しちゃったよ!」とい う声が多く寄せられたプログラム。「ヤナト田植歌-かみなぎー」→「生きる」→「東京」→「童神ーヤマトグチ -」と4曲をご披露いただきました。どの曲も生きる ことの尊さ、他人への思いやり、そして生きる意味を 切々と歌い上げています。

上の2枚の写真の下の方は、朝倉さやさんが歌い終 わった直後に、舞台裏で撮影させてもらったものです。

· 吉村美栄子県知事挨拶



本当にお忙しい中、しかも南米出張後のお疲れのと ころありがとうございました!

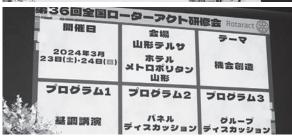
• 佐藤孝弘山形市長挨拶



業務多忙の中、午前10時の開会からご出席いただき恐縮です!帰り際に、「とても楽しかった!」とおっしゃっていただきました。ありがとうございます。

• 青少年関係紹介









インターアクトクラブは各校1分の活動紹介ビデオにしました。ローターアクトクラブは、板垣沙織地区代表から一年間の活動報告、三浦友介全国研修会実行委員長からは、来年3月の山形での全国研修会のPRをしていただきました。青少年交換学生、次年度交換候補学生、ROTEXの皆さんも映像で紹介しました。

来年3月のローターアクト、5月の青少年交換の2つの全国大会のPRビデオ(地区公式LINEで配信中)をご覧いただきました。

また、米山奨学生チョウ・メイさん、山形米山学友会オウ・ブンブンさんから挨拶をいただきました。チョウ・メイさんの「山形に来て5キロ太った。悪いのは、

私ではなく山形のおいしい食べ物だ」、オウ・ブンブンさんの「青森で公務員倫理研修を受けたばかりなので、青森の人の前では言えないが、私はアイ・ライク・青森だが、アイ・ラブ・山形だ」との発言はウケました。さらに、ウクライナから山形大学に短期留学している二人の女子大生(アンナさんとアナスタシアさん)からも簡単な挨拶をいただきました。

《記念講演》

・第1部 ジャンチブ・ガルバドラッハ氏



今回のご講演で、また、県内中はおろか全国にジャンチブさんファンを増やしたことでしょう。 ご講演内容は地区公式LINEで配信中です。

·第2部 田中久夫PG



引き込まれる話術と刺激的内容の面白さ。さすが全国区

このご講演も、地区公式LINEで配信中ですので、 ぜひ復習しましょう。

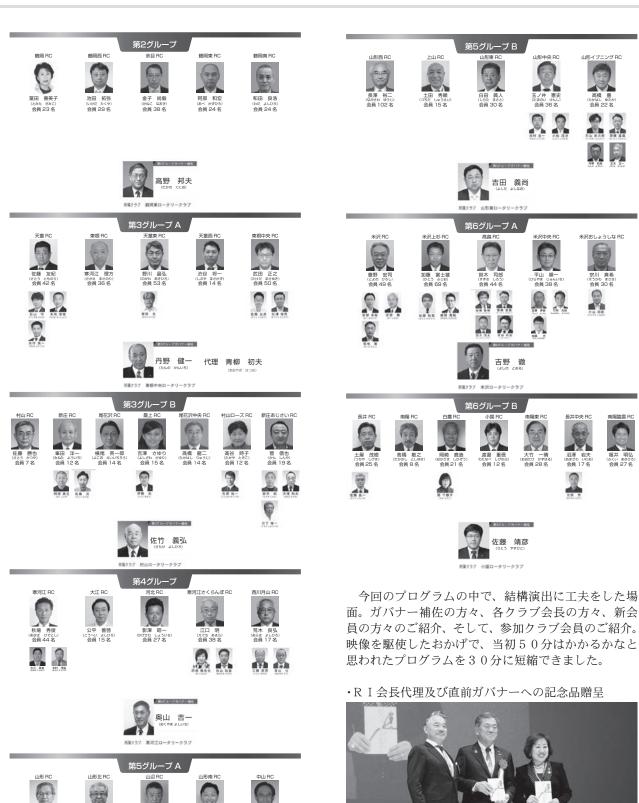
《第3回本会議》

・地区内参加クラブと新会員紹介





宗川 真希 (そうかり まさき) 会員 30名



小松 俊行 (こまつ としゆき 会員 11名

奥山 春樹 (おくやま はるき) 会員 26 名

林政俊

細川RI会長代理、2日間にわたり的確なご指導あ りがとうございました。

そして、佐藤直前ガバナー、今後ともやさしいご指 導よろしくお願いいたします。

《会員懇親の夕べ》





































お約束どおり、開会から3分で乾杯しました。

テーブルには、予めスコットランドを意識した前菜 料理を配膳し、会場両脇には和洋食のブッフェ。料理 が豊富で、美味しかったとのお褒めの言葉も多数頂き ました。安心しました。

皆さまの歓談、親睦を邪魔しないように、アトラクションは、バックグラウンドミュージックとしてのジャズバンドのみ。

司会は、当地区最年少29歳の山形北RC菅野亜梨子(ありす)さん。

そして、これもお約束の地区内ロータリアン14歳の日本酒をご用意いたしました。皆さまに入り口でお配りした檜の酒枡で召し上がっていただきました。

おかげ様で、懇親会は大いに盛り上がり、そこいら中に歓談の声、笑い声、乾杯の声、握手をする風景、写真を撮る風景・・・最高でした。

そして、最後は、連日で「手に手つないで」の大合唱。 本日のソングリーダーは山形北RC下村麗さん。

会場を後にする細川RI会長代理から、「懇親会も、 とても楽しかった」とお褒めの言葉をいただきました。

第2回・第3回 インターアクト連絡協議会報告

インターアクト委員会 委員長 枝松祐子 (上山RC)

I 第2回インターアクト連絡協議会報告

10月13日(金)、寒河江市のチェリーパークホテルにて第2回インターアクト連絡協議会が開催されました。

今回は国際ロータリー第2800地区2023-2024年度地区大会でのインターアクト関連のスケジュール、役割等を確認致しました。

伊藤ガバナーは「地区大会ではインターアクトクラブの活動をロータリアンに広く知ってもらいたいので、そのために可能な限りの工夫をする」と話され、その具体策の一つとして、式典での各インターアクトクラブの1分間PRビデオの紹介のほか、式典の冒頭(幕開け)に壇上でインターアクター全員でインターアクトの歌を歌うというアイデアを出されました。インターアクターへの想いの強さを感じました。

また、青少年交流会の企画については、ジャンチブ・ガルバドラッハ氏の記念講演内容を聴いて想う事を話し合う内容にしたいとの説明がありました。

次回の連絡協議会は地区大会2日目(11月12日)と決定するとともに、今後のインターアクトクラブ活動視察の日程を調整致しました。

Ⅱ 第3回インターアクト連絡協議会報告

11月12日(日)、地区大会会場であるやまぎん県民ホール内会議室にて第3回インターアクト連絡協議会が開催されました。

前年度インターアクト年次大会の決算報告、今年度年次大会の概要(案)の説明、今後のインターアクトクラブ活動視察の日程を調整致しました。







山形県立南陽高校インターアクトクラブ活動視察報告

地区委員会

青少年奉仕委員会 委員 向田 宏男(白鷹RC)

10月5日(木)、南陽高校インターアクトクラブ (佐藤正寿校長、顧問菊地慶子教諭、会員25名)活 動視察会が実施された。伊藤ガバナー、矢口パスト ガバナー、枝松委員長、横山仁委員(南陽東RC)他 多くのロータリアンが参集しての視察会となった。

まず、生徒代表や担当教諭から説明をいただいた。 昨年度とは違い、小児ガン克服のためにレモネード 菓子を作り、その一部を浄財として寄付しようとの 活動が加わった。高齢者宅の訪問や草むしり、プル タブ回収やペットボトルキャップ回収(約4万個)は 従来通りだった。伊藤ガバナーは、挨拶で、海洋汚 染の原因であるプラスチックゴミ削減の観点から、 この活動は極めて意義深いものがある、と力説され た。人間がもたらした環境破壊は人間が解決しなければならない、南陽高校の地道な実践は、地球環境 を守る決意を示す大切な取り組みであると述べられ た。再生可能資源を有効活用することは今後益々重 要視されるであろうことも付け加えられた。

南陽高校インターアクトクラブから学ぶ機会を与 えていただいたことに感謝したい。校長先生始め指 導顧問に心より感謝申し上げる。今後益々の活躍を 期待したい。

スポンサークラブ

南陽東ロータリークラブ 幹事 高橋 則雄

10月5日(木)午後3時30分より、南陽高校インターアクトクラブの活動視察。伊藤三之ガバナー、矢口信哉PG青少年奉仕アドバイザー、枝松祐子インターアクト委員会委員長、他インター・ローターアクト委員会より6名、第6グループより会長幹事10名、合計19名の参加で約1時間にわたり様々な活動状況を視察いたしました。

視察に先立ちスポンサークラブである、南陽RC 及び南陽東RCからインターアクトクラブに助成金 の授与を行いました。

南陽高校インターアクトクラブは、1年生と2年 生総勢25人で週1回のペースで活動を行っており ます。

視察の内容としては、校内でのペットボトルキャップ回収(週一回)に同行して、学年毎に回収箱から集め、その後キャップ一個一個を手洗いし、乾燥させるという一連の活動に感心させられました。

また、今年度予定している「レモネードスタンド活動」の準備状況も視察し、生徒からこの活動の趣旨もお聞きしました(レモネードの売り上げを小児がん患者の支援や治療法の研究に役立てるため)。

伊藤ガバナーから、11月12日の地区大会の冒頭に、インターアクトの歌を壇上で披露してほしい事が伝えられ、これを受けて、最後に、生徒全員で「インターアクトの歌」を元気に歌っていただき、この視察を終えました。











米山カウンセラー研修会 及び 芋煮交流会報告

米山奨学・米山学友委員会 委員長 芦野 茂 (山形西R C)

10月14日(土)、秋晴れの日に、旧山寺ホテルで開催された米山カウンセラー研修会と奨学生との芋煮交流会についての報告です。

研修会では、カウンセラーとしての半年の経験を振り返り、役割の再確認や経験談のディスカッションが行われました。2つの班に分かれ、各カウンセラーが情報交換や経験談、疑問を共有し、残りの半年間を奨学生が良い環境で学び生活ができるようにサポートする方針が共有されました。 最後に伊藤ガバナーから総括の言葉をいただき、有意義な時間を過ごしました。

その後、山寺の河川沿いの公園で奨学生との交流会が行われ、芋煮会が催されました。奨学生の中には初めて外で芋煮を食べる経験者もおり、秋晴れの日に楽しいひと時を過ごしました。奨学生同士も、LINEやSNS交換を通じて仲間意識を深め、奨学生のコミュニティが広がりました。

事前に行われた山寺登山では、何十年ぶりに山頂を目指したカウンセラーがヘトヘトになりながらも参加しました。

心温まる秋の日、山寺で催された米山カウンセラー研修会と芋煮会は、多くの笑顔で特別な日を 彩りました。最後に、朝から芋煮の準備をしてくれた「遠藤物産の皆様」に米山奨学生より感謝の意 が表されました。









第3回青少年交換委員会・オリエンテーション

青少年交換委員会 委員長 佐藤 聡 (鶴岡南RC)

2023年10月15日(日)、自然と信仰が息づく日本遺産の地・出羽三山のふもと、鶴岡市羽黒町手向(とうげ)の旅館多聞館を会場に、第3回青少年交換委員会&オリエンテーションが開催されました。

来年夏に派遣予定の派遣候補学生、伊藤心音さん(羽黒高、スポンサークラブ・鶴岡西RC)と、小板橋杏子さん(山形西高、スポンサークラブ・山形北RC)が、今回のオリエンテーションから新たに参加、自己紹介では緊張した面持ちながらも志望動機を熱く語ってくれました。

来日学生3名の近況報告は、ソフィーさん(メキシコ、ホストクラブ・東根RC)の近況については矢口青少年奉仕アドバイザーが、アイラさん(カナダ、ホストクラブ・寒河江RC)の近況について小松ガバナーノミニーが、アラン君(台湾、ホストクラブ・鶴岡RC)に関しては、佐藤青少年交換委員長がそれぞれ行いました。

続く帰国学生報告では、2022-2023年度に派遣されたROTEX(青少年交換学友)の堀米晏瑠さん(台湾、スポンサークラブ・酒田スワンRC)、工藤颯君(メキシコ、スポンサークラブ・鶴岡南RC)、渡部和香さん(台湾、スポンサークラブ・余目RC)が、およそ一年に及ぶ海外生活で得たものをプレゼン、貴重な経験を数多く重ね、大きく成長した様子が伝わってきました。なお後藤志菜さん(スイス、スポンサークラブ・酒田中央RC)は、帰国後まもなく留学したため欠席となりました。

オリエンテーションの第2部は、3つのグループに分かれて実施。スポンサークラブオリエンテーションでは、鶴岡西ロータリークラブ、山形北ロータリークラブの青少年交換担当者が、ホストクラブの役割や準備事項について理解を深めました。派遣候補学生オリエンテーションでは、派遣学生としての心構え、ルール、準備内容について説明を受け意識を高めました。来日学生オリエンテーションではROTEXが中心となって、来日後の状況について聞き取り、アドバイスを行いました。

昼食は、山菜やきのこなどの自然の恵みで作られた出羽三山伝統の精進料理。精進料理初体験の来日学生 も美味しいと平らげていました。

昼食後は、随神門から羽黒山頂まで2446段の石段のぼりへ。あいにく雨が続く予報だったため、安全のため車で山頂まで移動しました。おそろいのポロシャツに身を包み、山頂の三神合祭殿に参拝しました。石段のぼりはできなかったものの、学生たちはすっかり打ち解けた様子でした。









青少年交換学生マンスリーレポート





2023.10.20 報告

國井 梓さん (日大山形高等学校) 派遣地区:D5020

派遣国:アメリカ合衆国・カナダ スポンサーRC:寒河江RC











留学が始まって2ヶ月、こちらの生活には慣れてきましたが言語習得はまだまだです。

私の高校では秋・冬・春と3つの異なる部活動を選べます。秋の部活動に私はサッカーを選びました。ルールは知っていましたが、初心者なので練習についメリカンをうまくチームメイトはとれるか不安でしたが、チームメイトはとるうでしたが、チームメイトはとるのグラウンドを使用するため、友達が練習場までもいってくれます。アメリカは16歳から免許をできるので年下の子がドライブに連れて行ってとれます。こちらの部活動は試合数が日はにできるくあります。こちらの部活動は試合数が日はにしてきるくあります。こちらの練習を経てやっとは記してきるくができました。なんと私は、FWでトップと問ることができました。なんと私は、FWでトップと問う役割のポジションを任されました。惜し

くもゴールを決めることはできませんでしたが、みん な私の初試合を心から祝ってくれました。そして高校 3年生は今年で卒業をするため、試合後は卒業セレモ ニーが行われました。後輩の子からプレゼントと花束 を貰い、日本語のポスターも用意してくれました。部 活動を通して感じたことは偏見を持たずに積極的に挑 戦をするということです。私は最初、練習で話が通じ なくて輪の中に入れないだろうと不安だったため、な かなか練習に参加していませんでした。しかし練習や 試合に参加していくうちに、進んで声をかけてくれる 子がいたり、決して私のことを仲間外れにはしません でした。部活動に限らず、学校の生徒・先生、ホストファ ミリーやロータリーの人々はみんなとても親切で、常 に私を気にかけてくれます。そのおかげでホームシッ クにはまだなっていません。ロータリープログラムの 環境の良さを実感しました。

そして私は早くもホストファミリーが変わりました。15歳と12歳のホストブラザーができました。15歳のホストブラザーとは同じ高校で彼はとても人気者です。日本からのお土産も気に入ってくれて、学校で着用してくれたりします。ホームカミングデーではお気に入りのバンドTシャツのお題の下で、お揃いのTシャツで学校に登校しました。

ハロウィンも友達と過ごしました。みんなで仮装をしてホラー映画を見たり、お菓子を貰いに行ったりして一日を楽しみました。アメリカではかぼちゃをくり抜いてハロウィンを迎える伝統があり、ホストブラザー達と一緒に作り上げました。

アメリカの友達が日本へ一週間旅行をすると聞いたので、日本のオリジナルパンフレットを英語で作成してプレゼントしました。渋谷の人と車の多さや、トイレ、日本人の親切さなどにカルチャーショックを受けていました。アメリカの人は日本の車やアニメ、食べ物が好きな人が多いです!



2023.10.29 報告

菅原 倖夏さん

(羽黒高等学校)

派遣地区:D3490

派遣国:台湾

スポンサーRC: 鶴岡RC









皆さんこんにちは。台湾に来てから約2か月がたちました。台湾は先月に比べてだんだん寒くなってきて、台湾の人も長袖を着たりお店にも冬物の服が並ぶようになりました。

10月の6日から8日まで、タイとメキシコの留学生と私の第三ホストファミリーの方と宜蘭県の隣にある花蓮県に行ってきました。宜蘭は比較的平坦で肥沃な地域で農業と観光が栄えてるのに対し、花蓮は山岳地帯と海岸線が特徴で自然が美しいので3日間過ごしている中でそのような違いを楽しめました。そしてやはり自然が広がっているからか、車で移動している時に大きい道路の横に牛がいたり、馬がいたりして少し怖かったですが、日本にいる時では体験しなかったことなので不思議で面白かったです。

学校では12日と13日に初めての定期試験がありました。そこでも大きく驚いたことがありました。

まずは試験の時間は日本と同じ50分間なのですが、 試験が開始して30分経過したらベルが鳴って試験が終わった生徒は提出して教室を出ていいことになっています。また一教科ずつに一時間の自習の時間があって、問題の9割が選択問題でマーク式になっています。そして一番驚いたことは試験中でも喋っている生徒がいたことです。日本では不正行為とみなされて全ての教科に影響しますが、私の学校では先生も何も言わないので驚きました。そして答案返却の時間では答案を返却する前に先生が全員の点数を発表するので私は不快に思いましたが、これは台湾では普通なのかなと思いました。

18日にはクラス対抗のバレーボールの試合がありま

した。私はバレーボールが得意ではないですが、クラスメイトが誘ってくれたので一緒にゲームをしました。私がサーブをする時にクラスメイトが私の名前を呼んで「加油! (頑張れ!)」と応援してくれたおかげもあって上手くサーブをすることができました。結果としては私のチームが勝って楽しかったです。

28日には学校の72周年の記念日だったので学校祭がありました。日本ではそれぞれのクラスの教室に装飾をしたり、ゲームをやるクラスが多いですが、私の学校では装飾はせずに屋台のように教室の廊下側の窓から食べ物を売っているクラスが多く、また現金を使うことは禁止で、紙で造ったお金を先生からあらかじめ用意されるのでそれで支払いします。また一時間おきにダンス部など色々な部活の人達がパフォーマンスを披露していて、とても楽しめました。

私の中国語の現状としては以前よりも聞き取れるようになって少し会話ができるようになったので、クラスメイトや、ホストファミリーとの会話が少し楽しく思えてきました。もっとたくさんの言葉が理解できるように頑張りたいです。



2023.11.10 報告

深瀬 裕正さん (東桜学館高等学校) 派遣地区:D4140

派遣国:メキシコ

スポンサーRC: 東根RC









こんにちは、メキシコに来て4ヶ月が経ちました。僕の住んでいる地域は、雪は降りませんが、朝は7度にまで寒くなります。ですが、太陽が出てくると、すぐに暑くなるので慣れるには時間が必要だと思います。

10月は、とてもたくさんの旅行や、パーティーがありました。また、メキシコを選んだ大きな理由でもある、死者の日が11月2日にありました。僕のディストリクトでは、留学生のみんなでミチョアカン州というところに行きました。リメンバーミーの映画で出てきた、家族が実際に住んでいたところにも訪れました。

また、僕が住んでいる地域の名前は、レオンという名前で、メキシコの中でも特にサッカーが盛んで、レオンのチームの試合をたくさん観に行きました。それは、とても良かったです。みんなで応援したり、ブーイングをしたり、日本ではできないような経験をたくさんしました。

家族のことについて話そうと思います。僕のホストファミリーは、僕のことを本当の子供のように扱ってくれます。 また、兄弟がたくさんいて、みんなでドライブに行った りと、毎日充実してます。

次に、学校のことについて話そうと思います。僕の学校は、留学生が13人いて、ロータリー以外で来ている留学生も合わせると15人にもなります。なので、みんなで母国の伝統的な食べ物を作ってみんなで食べるという活動がありました。僕は、寿司を作りました。

僕の学校は、ロータリーの活動以外でもたくさんの留 学生と交流できるので、とてもいいと感じています。

また、メキシコでは、学校が11月の後半にはすでに終わります。それに加え、学期末にはとても大事なテストがあり、全てスペイン語なので、合格できるように日々勉強に励んでいます。

最近は、ゆっくり言ってくれれば、スペイン語は、理解できるようにまでなりました。ここ 1ヶ月の成長を実感できて嬉しいです。

スペイン語を勉強することは、もちろん大事ですが、 それ以上に友達を作って遊びに行ったり、たくさん話し たりすることの方が、もっと大事だと実感しています。

もう4ヶ月経ったことに本当に驚いています。楽しみつつも、羽目を外さずこれから過ごしていきたいと思いました。

ガバナーは語る

ポリオチャリティ募金

毎年10月24日は「世界ポリオデー」です。この日は、始めてポリオワクチンを開発したチームを率いた米国の医学者ジョナス・ソークさんの誕生日であることに由来しています。

この日前後には、世界中のロータリアンが、ポリオ根絶に向けたイベントを開催します。当地区としては、11月12日に開催された地区大会の中で、「ポリオデー」を踏まえ、ポリオチャリティ募金活動を実施しました。皆さまからの絶大なるご協力を得て、総額30万1,090円の募金を寄せていただきました。本当にありがとうございました。

また、毎年開催されております山形市内7RCクラブ対抗ゴルフコンペに関して、今年は「ポリオチャリティコンペ」の副題を冠して実施(10月29日)していただきました。その結果、8万7,500円の募金を寄せていただきました。

結果、総額38万8,590円の募金が集まりました。ただ、この企画のために、御礼用のポリオボールペンやオリジナルゴルフマーカーの製作、キャンペーン用の募金箱や黄色いポリオベストなどを購入させていただき10万円程度の経費を地区で別途負担しておりますので、それを差し引いた金額を正確に算出して、残額(約30万円程度)を財団に寄贈させていただきます。もちろん、今回購入したキャンペーン用の募金箱や黄色いポリオベストなどは、地区の備品となりますので、今後、いつでもご利用できますし、皆さまのクラブでもしポリオチャリティ募金活動などを行う際には、地区事務所にお声がけいただれば貸し出しすることも可能です。





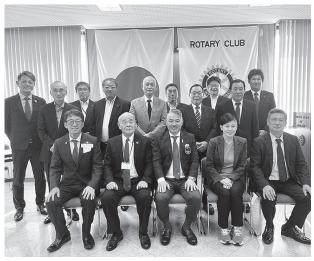


〈ガバナー公式訪問〉

最上ロータリークラブ

会長/吉澤 さゆり 幹事/早坂 広行 例会場/荘内銀行もがみ町支店2F

2023年10月10日(火)







10月10日(火)伊藤三之ガバナー、佐竹義弘ガバナー補佐、富塚充地区統括副幹事、山科専一地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が開催されました。

伊藤ガバナーに卓話をいただき、まず、ロータリー奉仕デー事業「それぞれの最上川物語」のお話の中で、ペットボトルのごみが最上川から日本海に流れ、マイクロプラスチックとなり魚が食べる、その魚を人が食べ、人体に害を及ぼす結果となってしまうとお聞きしました。最上RCでも最上川支流の小国川河川敷清掃を行いましたが、改めて良い活動だったのだと感じました。

次に、「奉仕」とは、人や社会のために無償で行う活動だが、いずれは自分のためになるということでした。

そして最後に、地区基本方針「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」についてお話いただき、ロータリー活動について話し合い、学び、行動してみて、よく理解することでロータリーが楽しいということ、奉仕活動だけでなく、ロータリーをより良くする工夫をすることもロータリー活動であるということでした。

今後は最上ロータリークラブといたしましても、今までより一歩踏み込んだロータリー活動を頑張っていきたいと思います。この度は伊藤ガバナーの貴重なお話ありがとうございました。

〈ガバナー公式訪問〉

尾花沢ロータリークラブ

会長/横尾 英一郎 幹事/工藤 正悦 例会場/レストラン徳良湖

2023年10月18日(水)



10月18日(水)午後2時、伊藤三之ガバナー一行は、 花笠踊り発祥地として知られている徳良湖畔のレストラン 徳良湖に到着しました。

尾花沢RCの横尾英一郎会長、内山幸哨副会長、幹事の工藤正悦、他の役員でお迎えしました。

3月のPETSで公式訪問の日程が公表された折に、尾花沢中央RCの高橋龍二エレクトと、伊藤ガバナーは、尾花沢出身であることから、公式訪問は合同で開催し、歓迎会を兼ねて開催することを話し合いました。

これを受けて尾花沢RCでは、会長幹事会は、せめてガバナーが幼い時に遊んだ徳良湖で開催し、日頃の疲れを癒して頂きたいとの思いから徳良湖畔を選びました。

ここ徳良湖は、今から約100年前尾花沢大石田の水田230町歩を潤す農業用水確保のために手作りで築堤されました。又作業中に歌われ、余暇に踊られたのが花笠音頭と踊りであることなどを説明し、ガバナーの日頃の労苦を労う日程としました。

会長幹事会には、ガバナーと親しい鈴木喜左夫司法書士、ガバナー補佐を経験した工藤俊夫氏、事務局の鈴木勲も同席し、ガバナーの指導を受けることとしました。

ガバナーは、県を縦断する最上川の存在と歴史的背景を 重んずる最上川のロータリー奉仕デーの目的と狙いについ て熱をこめて詳細に話されました。

次に、各首長訪問でありますが、ガバナーは、尾花沢市と大石田町の顧問弁護士であるため、常に両市町長とお会いしておられるようであります。よって、合同懇親会に両市町長を招待し懇談することにしました。

15時30分より尾花沢中央RCの会長幹事会、17時より合同例会、18時30分より合同懇親会へと進められました。

伊藤ガバナー、結城市長、村岡町長、米山奨学生からの 挨拶を頂き、恒例の和やかな懇談会となりました。

杯を酌み交わす中で、お互いに心行く気軽な一夜を過ご す事となりましたことは、申すに及ばずです。

伊藤ガバナーからは、R I や 2 8 0 0 地区の現状と課題、 更に佐竹ガバナー補佐からは第 3 グループを訪問しての感 想を聞くことが出来、わがクラブの在り方の礎とすること が出来た有意義な公式訪問となりました。

〈ガバナー公式訪問〉

尾花沢中央ロータリークラブ

会長/高橋 龍二 幹事/菅野 懋 例会場/みやこ

2023年10月18日(水)





10月18日(水)、尾花沢ロータリークラブと我が尾花沢中央ロータリークラブ合同のガバナー公式訪問が開催されました。会長幹事会はそれぞれのクラブにおいて行われ、例会と懇親会は合同で開催いたしました。

会長幹事会において、伊藤ガバナー提唱の「それぞれの最上川物語」について検討させていただきました。当クラブで「カヌー」を趣味としている会員から、「地域内の最上川をカヌーで下ってはどうか?」という提案がされたことを報告し、その実施予定は令和6年春を予定していることをお伝えしました。

伊藤ガバナーは我がクラブに先立ち、10月1日にすでに寒河江から中山町まで最上川をボートで下っており、山形新聞にも報道されておりましたので、その時の状況をお話しいただきました。

当日は山形大学に米山奨学生として来日している、中国 出身のチョウ・メイさんにも合同例会と懇親会にご参加い ただき、クラブメンバーと懇親を深めることができました。 大江ロータリークラブが世話クラブとなっておりますが、 伊藤ガバナーの提案で当クラブがサブ世話クラブとさせて いただいたことがご縁です。伊藤ガバナーとチョウ・メイ さんには、当クラブの11月末の親睦会にもおいでいただ くこととなりました。

会員数の少ない当クラブが今後会員増強をいかに進めるか、というのは大きな問題でありますが、伊藤ガバナーからは自分たちだけで解決しようと頑張らないで、「地区を上手に利用してください」という助言をいただきました。その利用の仕方を会員で検討してまいりたいと思います。伊藤ガバナー、大変お疲れさまでした。

〈ガバナー公式訪問〉

中山ロータリークラブ

会長/小松 俊行 幹事/西村 雅之 例会場/ひまわり温泉ゆ・ら・ら

2023年10月23日(月)







10月23日(月)、「ひまわり温泉 ゆ・ら・ら」にて、伊藤 三之ガバナー、林政俊ガバナー補佐、須藤雅人地区統括 副幹事、伊藤誠地区副幹事、岡誠司地区副幹事をお迎えし、 中山ロータリークラブのガバナー公式訪問例会が開催さ れました。

先だって開催された中山町長への表敬訪問の後、会場を「ひまわり温泉ゆ・ら・ら」に移して、ガバナーを囲んでの会長幹事会は林ガバナー補佐の座長のもと、小松会長から会長方針と当クラブの活動計画を説明しました。伊藤ガバナーからは、当クラブが第5グループのロータリーデー「最上川中山緑地公園清掃活動」において、その準備及び実働部隊として活動をした事に対する御礼から始まり、クラブ定款に関する注意点と少人数クラブである当クラブの活動に関して、継続事業に磨きをかけることの重要性などのアドバイスをいただきました。

続いての公式訪問例会での卓話は、RI会長の年度テーマ「世界に希望を生み出そう」、そしてガバナーの地区基本方針である「ロータリーを語ろう そして ロータリーを楽しもう」について、その意味内容、狙いなどを分かりやすく情熱的に話していただき、会員全員興味深く聞き入る内容でありました。

その後に開催された懇親会では、第5グループの「最上川中山緑地公園清掃活動」が多くの方々の協力の下、無事成功裏に終了した事を語り合いながら大いに盛り上がりました。

伊藤ガバナー、林ガバナー補佐と地区スタッフの皆様には長時間に渡りご参加いただきまして感謝申し上げますとともに、今後とも中山ロータリークラブへの温かいご指導とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

〈ガバナー公式訪問〉

寒河江さくらんぼロータリークラブ

会長/江口 明 幹事/伊藤 茂 例会場/ホテルシンフォニー

2023年10月24日(火)





10月24日(火)、例会場であるホテル・シンフォニーにて、伊藤三之ガバナー、奥山吉一ガバナー補佐、小野和行地区幹事、青山登地区副幹事をお迎えしガバナー公式訪問例会が開催されました。

先だって開催された会長 幹事会では、当クラブより 次期会長幹事も出席して伊藤ガバナーのロータリーク

ラブの活動についての考え方や取り組み方についてご教 授頂きました。

クラブで受け継がれている継続事業をブラッシュアップしていくこと、当クラブが米山奨学生のサブ世話クラブになって奨学生に例会等に参加してもらう事業は、米山奨学事業を会員が身近に感じることができてよい活動になっているとのお言葉を頂きました。各クラブの会員数もさまざまなので、そのクラブでできる範囲で地区の動きを取り入れて例会運営、地域活動をしていくことが重要との説明を聞いてとても納得できました。

例会の卓話では、寒河江には奥様と左沢線を利用して来られ、焼き鳥屋、スナック、バーなどを巡り小旅行気分で奥様も大変喜んでいるというお話しから始まり、神輿の甚句を3年くらい練習しどこかの神輿に入れてもらいたいと寒河江をとても身近に感じて頂いていることにとても親近感を持ちました。

また、10月1日に行われた「それぞれの最上川物語」について、ガバナーの想いやお考えをお聞かせいただきました。皆でゴミを拾うことを、海洋プラスチックごみ問題を始めとする環境問題を考えるきっかけとして捉え、美しいふるさとを引き継いでいくことの重要性を感じることができました。

〈ガバナー公式訪問〉

河北ロータリークラブ

会長/影澤 昭一 幹事/井上 浩志 例会場/紀の代寿司本店

2023年10月30日(月)





10月30(月)、伊藤三之ガバナー、奥山吉一ガバナー 補佐、小野和行地区幹事、黒田進一地区副幹事、佐藤修 地区副幹事をお迎えし、ガバナー公式訪問が例会場の紀 の代寿司本店にて開催されました。

例会前に会長幹事会を開催、伊藤ガバナー、奥山ガバナー補佐、当クラブより会長、幹事、会長エレクト、次期幹事の6名で行われました。年次計画書についてのご指摘は殆どなく、逆にロータリークラブの定款が更新されていた点にお褒めの言葉をいただきました。

伊藤ガバナーより、活気あるクラブつくりをして行く ために、地区の各委員会委員長にスピーチをお願いする ことも大事なので、多いに活用するべきとご教示をいた だきました。

例会では、伊藤ガバナーより卓話をいただき、楽しい例会づくり、ストレスのない例会にして行くこと、10月1日(日)に行われたロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」への御礼の言葉をいただきました。我が第4グループの清掃場所である最上川ふるさと公園がスタート地点でしたので、参加者全員で手を振り無事を祈った光景を思い出しました。何はともあれ無事にガバナー公式訪問が終了いたしました。伊藤ガバナーには健康に留意され、残りの公式訪問を頑張っていただきたいと思います。地区役員の皆様ありがとうございました。

最上町長 表敬訪問

ガバナー補佐 佐竹 義弘

10月10日(火)午後2時から、伊藤三之ガバナー、富塚充地区統括副幹事、山科專一地区副幹事、最 上ロータリークラブの吉澤さゆり会長、早坂広行幹事、とともに最上町役場を訪れ、髙橋重美最上町長を 表敬訪問させていただきました。

町長はとてもバイタリティあふれる方で、地元の青少年や都会の大学生を巻き込んだまちづくり、近日 中にオープンする「道の駅」を活用したまちづくり、など多彩なアイデアをご披露いただきました。

そして、これからもロータリークラブと協力しながら、町の活性化を図っていきたいとの抱負を語って いただき、終始和やかで元気が出る表敬訪問となりました。



尾花沢市長・大石田町長 表敬訪問 ガバナー補佐 佐竹 義弘

10月18日(水)の夕方から、尾花沢RC及び尾花沢中央RCの合同例会そして懇親会が開催されました。 伊藤ガバナーが、尾花沢市と大石田町の顧問弁護士をしており、市長や町長さんとは何かとお会いする 機会も多いということで、この合同懇親会にお二人をお招きして、表敬訪問に代えさせていただくという 設営となりました。

両クラブの会員ともども、酒を酌み交わしながらの和やかな交流の場となりました。



尾花沢市長



大石田町長

3 中山町長 表敬訪問 ガバナー補佐 林 政俊

10月23日(火)午後4時から、伊藤三之ガバナー、須藤雅人地区統括副幹事、岡誠司地区副幹事、伊藤誠地区副幹事、中山RCの小松会長及び西村幹事ともども、中山町役場を訪れ、佐藤俊晴中山町長への表敬訪問を行いました。

町長との懇談では、伊藤ガバナー始め地区役員から、10月1日に中山町最上川河川敷にて実施されましたロータリー奉仕デー「それぞれの最上川物語」に関して、中山町からも実施についてご協力いただいたこと、佐藤町長から当日も会場にてご挨拶いただいたことに対する感謝の意が伝えられました。

その後も、「それぞれの最上川物語」、そして環境問題への対処、中山鉄橋を始めとする中山町の歴史などについての話で大変盛り上がりました。

何と言っても、佐藤町長自ら、ご自分のご希望で今年4月から中山RCにご入会されたということで、終始和やかな表敬訪問となりました。





河北町長 表敬訪問 ガバナー補佐 奥山 吉一

10月30日(月)午後2時から、伊藤三之ガバナー、小野和行地区幹事、黒田進一地区副幹事、佐藤修地区副幹事、河北ロータリークラブの影澤昭一会長、井上浩志幹事、宇佐美克巳次年度会長、渡辺諭次年度幹事とともに河北町役場を訪れ、森谷俊雄河北町長を表敬訪問させていただきました。

町長は前職がモンテディオ山形の社長でしたが、伊藤ガバナーはモンテディオ山形の顧問弁護士として、 町長とは以前からお付き合いがあるとのことで、終始和やかな懇談の場となりました。

ロータリーの移動例会としてのモンテディオ山形の試合観戦の経験とか、森谷町長のロータリー例会での卓話の話などで盛り上がりましたが、特筆すべきエピソードとしては、話の流れで、森谷町長が河北ロータリークラブの名誉会員にご就任される約束を取り付けたことで、本当に実りのある表敬訪問となりました。





コーディネーター 2023年12月号 **NEWS**

「ロータリーの魅力」



第1地域 ロータリー公共イメージコーディネーター補佐 田中 久夫 (高崎 RC)

1 ロータリーに入って四半世紀以上が経つが、一つの疑問に引っかかって最近まで悶々と過ご してきた。

答えの輪郭はボンヤリと見えるのだが、どうやっても焦点が合わず、まるで恋する女性に愛を 告げても、一向に色良い返事がもらえない不良中年のごとく馬齢ばかりを重ねてきた…。ところ が先日、不意に一陣の疾風が吹いてこの恋患いの霧が晴れたのである。

「そうか、わかったぞ!」

と思わず叫んでみたものの、それは改まって他人様に報告するほどのものでもない。それでも、長年の隔靴掻痒から解 放されて、いま私には愛する「ロータリー」の素顔が良く見える。

2 順を追って説明すると、私は以前から「ロータリーの魅力」についての明確な答えを求めていた。自分は何のためにロ ータリーに入ったのか? ロータリーを続ける自分はいったい何を求めているのか? そういった疑問の答えを探してき た。

ロータリーの魅力について、「それはロータリーによって「人生の目的」を知ることが出来るからだ」と言う人がいる。「ロ ータリーは人生の目的を知るための自分磨きの旅を経験することが出来る場所であり、そこに魅力がある」と言うのだ。 果たして、「人生の目的」すなわち「人が生きる意味」とは何か?

これまで多くの先覚者たちがそれを説いてきた。新渡戸稲造や内村鑑三といったクリスチャンが言う人生の目的は、 「品格の完成」にあるという。仏教・真言宗の教えでは、人生の目的とは「心を磨くこと」だと言う。経営の神様と称された 故・稲盛和夫氏はその著書のなかで、人生の目的とは「心を磨き、魂を高めること」であり、「それは生きる目的、人生の 意義そのもの」だと言い切る。

ここまではいい。しかし、これらの言い方はちょっと難しい。「品格の完成」だって? 意味は分かるものの、もっとストレ ートに人生の目的を表現できないか、それを探してきた。

3 あるとき、何気なく TV の音楽番組をみていると、そこには私と同世代の女性シンガー松○谷○実さんが出ていた。 MC が彼女に聞いた。

「貴女の人生の目的は?」

彼女は言った。

「人生をエレガントにおくることよ」

その瞬間、私の頭のなかにイナヅマが走った。

「そうだ、これだ!」

本物のアーティストには、難問を一言で解き伏せる破壊力がある。だから、彼女の作った曲は売れるのだ。

4 ロータリーは、自分の人生をエレガントにするためのサプリメントだったのだ。しかし、その用法には注意が必要だ。栄 養補給のため適量ならば OK だが、過ぎればかえって毒にもなる…。依存し過ぎて離れられなくなる人も出てくる。私が そうだ。

ロータリーのこの魅力をロータリアン以外の人たちに伝えることが、私たち RPIC、ARPIC のお役目であるのかも知 れない。多少、他人様の人生に対して危険を含んでいるかも知れないが…。



コーディネーター 2023年12月号

「2024 シンガポール国際大会」に参加しましょう!



シンガポール国際大会推進チームメンバー兼推進コーディネーター 服部 陽子 (東京広尾 RC)

みなさんは、これまでに国際大会に参加されたことがありますか?まだ経験がないという方も、 既に何回もあるという方も、ぜひ今年度は国際大会に参加なさって、国際大会ならではの醍醐 味を味わっていただきたいと思います。国際大会は、友情と学びが融合し、インスピレーションが 生まれる舞台と言われています。

今年度の国際大会は 2024 年 5 月 25 日より 29 日まで常夏の国、シンガポールで 開催されます。シンガポールは日本から飛行時間が6~7 時間、直行便も多く、時差も 1 時間と参加しやすい開催地です。本会議はナショナル・スタジアムで、分科会やイベントな どはシンガポール人気スポットのマリーナベイ・サンズで行われます。

国際大会に参加してみてロータリー観が変わったという話を時々耳にしますが、私も初 めて参加した 2004 年の大阪大会の感動は今も強く印象に残っています。昨年度のメル ボルン国際大会に私の所属クラブの入会2年、クラブで最年少である27歳の会員が参加



しました。彼の終始目を輝かせている姿に、こちらまでわくわくしてきて、地区のガバナーナイトでは一緒にダンスを踊り 楽しいひと時を過ごしました。入会間もないこの会員にとって、例会とはまた別のロータリーの魅力を存分に感じること ができた貴重な体験であったと思います。

さて、5月26日の朝には「日本人親善朝食会」がラッフルズコンベンションセンターで開催され、ゴードン・マッキナリ ーRI 会長もご出席の予定です。続いては恒例の国旗入場に始まる開会式です。RI 会長はじめたくさんの魅力的なスピ ーチやエンターテインメントが繰り広げられます。翌日からの本会議や分科会ではDEIやメンタルヘルスなど今知りたい テーマが扱われ、世界の会員の声を聞くことができます。

シンガポールは会場の外に出ての楽しみも豊富な土地です。動物園(マンダイズー)でのナイトサファリ、シンガポール 初の世界遺産に登録されたシンガポール植物園、サントーサ島のビーチやテーマパーク、屋台で楽しむシンガポールフ

ロータリーの繋がりと広がりを肌で感じることのできるロータリー最大のイベント、国際大会への皆様のご参加をお待 ちしております!

国際大会のちらし

日本人親善朝食会のちらし





新会員紹介

産河汀R(



大江 幸友

職 業/慈恩宗本山慈恩寺 役 職/管長 職業分類/僧侶 生年月日/1974年4月28日 入 会 日/2023年11月2日

寒河江R C



木村 洋祐

職業/㈱木村ぶつだん役職/代表取締役職業分類/仏壇仏具販売生年月日/1976年2月26日入会日/2023年11月2日

山形RC



森 徹 (もり とおる)

職 業/ NHK山形放送局役 職/局長職業分類/公共放送 生年月日/1967年2月22日入会日/2023年8月23日

山形RC



川村 憲章

職 業/日本銀行山形事務所 役 職/所長 職業分類/中央銀行 生年月日/1967年3月29日 入 会 日/2023年8月30日

山形RC



玉手 英利 (たまて ひでとし)

職 業/国立大学法人 山形大学 役 職/学長 職業分類/教育総合大学 生年月日/1954年12月1日 入会日/2023年8月30日

山形RC



山田 拓 (やまだ たく)

職 業/オリックス㈱ 山形支店 役職/支店長 職業分類/金融リース 生年月日/1980年7月4日 入会日/2023年9月27日

山形イブニング R C



丹野 和彦 (たんの かずひこ)

職業/農業法人山形 AMみどり 役職/代表理事職業分類/農業 生年月日/1961年4月3日 入会日/2023年7月24日

山形イブニング央 R C



正木 正一 (まさき まさかず)

職 業/㈱オフィスコンフォートM 職役 職/代表取締役 職業分類/美容業 役生年月日/1971年11月11日 職入会日/2023年10月23日 生:

米沢中央RC



佐藤 寿臣

職 業/特定非営利活動法人 結いのき 役 職/事務局長 職業分類/高齢者福祉事業 生年月日/1979年3月23日 入会日/2023年10月20日

米沢中央 R C



竹林 光裕 (たけばやしみつひろ)

職 業/ ㈱一心太助 役 職/ 代表取締役社長 職業分類/ 建設業 生年月日/ 1985年8月2日 入会日/ 2023年10月20日

米沢中央 R C



加藤 光 ^(かとう ひかる)

職 業/ ゆずシステム㈱ 役 職/ 代表取締役社長 職業分類/ インターネット通販サポート・ H P制作 生年月日/ 1992年6月9日

生年月日/1992年6月9日 入会日/2023年10月20日

新会員をみんなで 歓迎しましょう! 新会員情報を

お寄せください!

地区事務局に



ガバナーは語る

新会員が60名になりました!

新会員の皆さま、ロータリーにようこそ!

地区大会2日目の11月12日の第3回本会議(午後3時30分~)において、ガバナー補佐、各クラブ会長とともに、各クラブの新会員をご紹介いたしました。

グループ毎に、担当のガバナー補佐を先頭に登壇していただき、新会員の皆さまには、今回特別製作したバッジを、ガバナー補佐の方々から贈呈していただきました。

本年度が始まった7月1日から地区大会までに、地区内で総勢60名の新会員を迎え入れることができました。本当に、各クラブの会長(もちろん、会員拡大担当者にも)に感謝いたします。

この勢いで、年度内に100名の会員拡 大を目指しましょう!

新会員の皆さま、一緒にロータリーを、 そして人生を楽しみましょう!

新会員を迎え入れる先輩ロータリアンの 皆さま、新会員に一日も早く、ロータリー の中での居場所を見つけてあげましょう!



新会員特製バッジ

第36回 米山功労クラブ ロータリー財団寄付表彰 =

山形西ロータリークラブ



米山奨学事業とロータリー財団の 意義を再認識しましょう! ロータリアンは「与える文化」の 実践者です!

山形北RC 小野 和行



山形北RC 吉田 眞一郎



酒田港RC 池田 一郎



山形西RC 市村 清勝



山形北RC 黒田 進一

米山寄付表彰 =

第30回 米山功労者メジャードナー 第22回 米山功労者メジャードナー 第11回 米山功労者メジャードナー 第8回 米山功労者マルチプル 第5回 米山功労者マルチプル 第4回 米山功労者マルチプル



山形西RC 遠藤 栄次郎





山形西RC 鈴木 隆一



山形西RC 中山 眞一



山形西RC 清野 伸昭



山形北RC 後藤 寛



米沢上杉 R C 依田 聡

LINE

第3回 米山功労者マルチプル 📗 第2回 米山功労者マルチプル 📗 第2回 米山功労者マルチプル



山形西RC 佐藤 章夫



米沢中央 R C 赤木 照一



山形西RC 髙橋 勝治

訃報のお知らせ

白鷹RC

酒田湊RC

●新例会場

〒998-0834 酒田市若竹町 1-1-1 ホテルリッチ&ガーデン酒田 TEL 0234-26-1111 (例会/月曜日 12:15~)

例会時間、事務局はこれ までと変わりはございま せん。

例会場移転のお知らせ

RESURF RES 91-7 (1)

第2800地区(はじめました!

公式LINE登録方法

① LINEアプリを 開きます。



🕗 右上口「友だち追加」 をタップします。



⑤ □の「QRコード」を タップします。



QRコード読み取り 画面になるので...



⑤ QRコードを枠に合わ せて読み取ります。



6 □の「追加」をタップ して、登録完了です。

享年70歳 職業分類:石材業

金田 芳宏

(かねだ よしひろ) 2023年11月9日 逝去

> 各種QRコード よりログイン ください。



MyRotary



地区 ホームページ



地区公式 Facebook



地区公式 LINE



-ディネーター



ハイライトよねやま NEWS vol. 284

Rotary International District 2800 2023-2024



12月の地区スケジュール

Schedule of December 2023



■ 疾病予防と治療月間

1	金	
2	±	諮問委員会② 地区チーム研修セミナー①(GE) 国際協議会出発歓送会(GE)
3	B	2800 地区ロータリー財団セミナー
4	月	
_5	火	鶴岡中央高校インターアクトクラブ表敬訪問・活動視察
6	水	
_ 7	木	
8	金	
9	<u>+</u>	第2グループIM ローターアクト会長幹事会②
10	B	米山奨学生選考試験
11	月	
12	火	
13	水	G公式訪問(天童東)
14	木	
15	金	
16	<u>+</u>	青少年交換委員会・オリエンテーション④ ▲
17	B	
18	月	
19	火	
20	水	羽黒高校インターアクトクラブ表敬訪問・活動視察
21	木	
22	金	
23	<u>+</u>	
24	B	
25	月	
26	火	
27	水	
28 29	木	The Cart
	金	
30	<u>±</u>	STANKING STA
31	<u>日</u>	

